[謡本] 忠度 1冊 WA7- 055-001

国立国会図書館

次第 花をもうしと捨つる身の
月にも雲はいとはじ ワキ詞 これは五
俊成卿の内にありし者にて候然るに
俊成もなくなり給ひては
かやうの姿と成て候又西国を
見ず候ほどに此度西国行脚と
志し候 上歌 城南の離宮に

[謡本] 忠度 1冊 WA7- 055-003
国立国会図書館

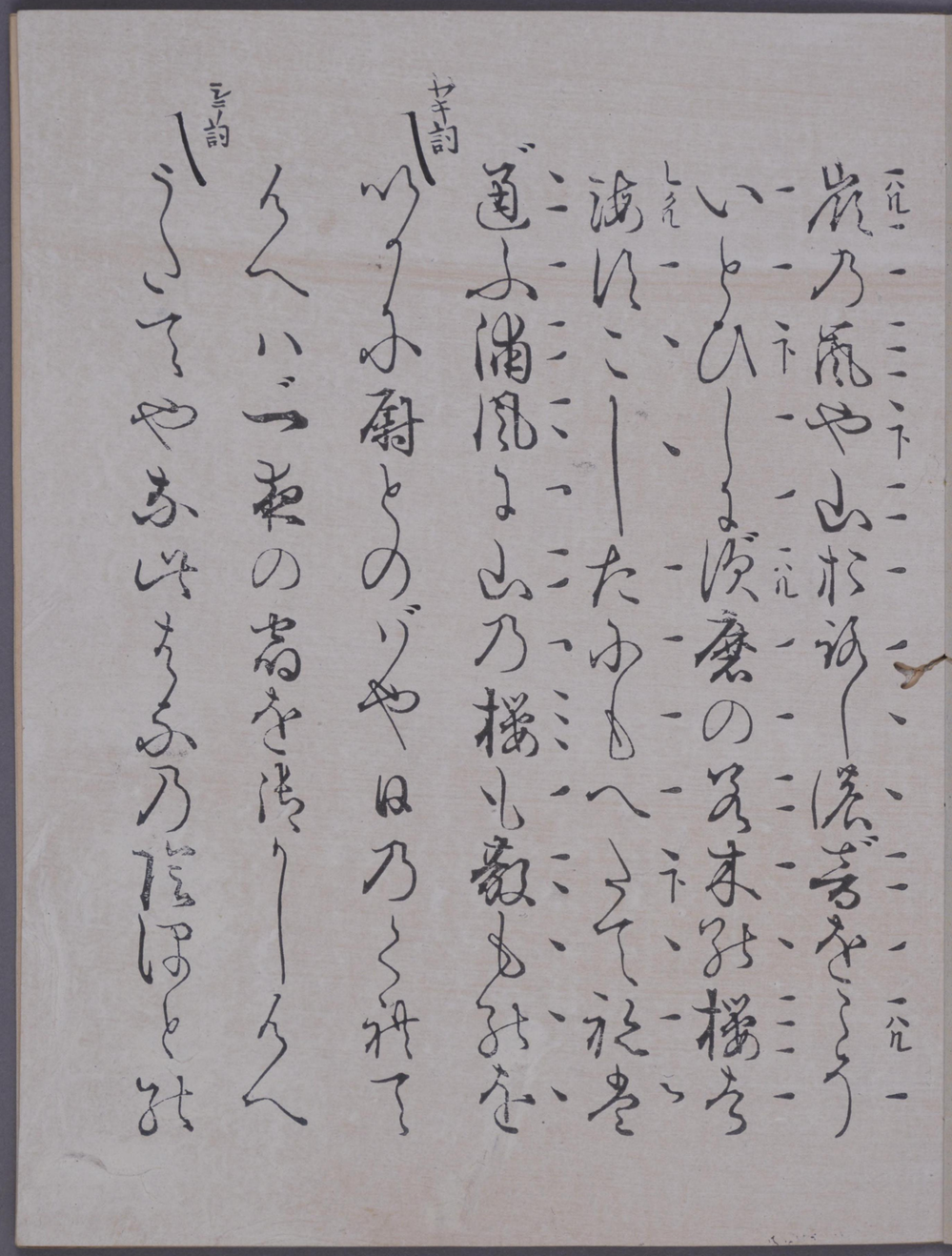
なも其き都を画る山崎や
関戸新宿ハ必乃見して沼里も
ちそぬるひ浴なしひがよ身を
明清もまし里新蕉の浮世乃
あ見た川ハ明乃小篠を分過て
月も宿うるこや乃池水底清々
ハ見所して 上三の 菩提薬分乃風の

をとゞくぶりし些ゆるようよ
ゑり乃捨る身まそもあ里百山
かゝ祇りしたる世中乃がよ小
心を あゝ極め乃ぢ無る花に種
と成き難波を浪丹なる流れ来る
おきなきとを幾小舩の明く
八 ミテサシ 今に世を渡るなしひとそごのなる

うらわかき心もちわれまの波ぬ
時さに塩木をとこ運ハほをせ
ひたそなる科太ぐらう山の奥まて
須磨乃浦ハ蜑の呼声隙なきに
ざいあくちとわざるとさき
抑此須磨乃浦とやハさびし淋
ゆへよ其名をうけわくらばに
問人あらバ須磨の浦にもしほ
たれつゝわふとこたへよ実や
蜑乃海士小舩藻塩の煙松か風
ばかりさびしからずといふ
詞
なきぞ又此須磨乃山陰に一木乃
桜の候是ハある人の亡跡乃
しるしの木なれバ殊更時しも

[謡本] 忠度 1冊 WA7- 055-005
国立国会図書館

[謡本] 忠度 1冊 WA7- 055-006
国立国会図書館



清宿乃りん我り　サキ詞　実ゝゝ我を
也れ宿なる我せきまなりしゞ話を
あるしとさたせへ我　シテ詞　川皆て
木乃下のけを屋火をハ兼や
そ雪れ生なるまし　上カル　とゞなりめし
人をこれ昔の　一下　さゝゞ所ゝりしや
かまとゝのやまなる所ゝにも

ゞ○をたちよまとしつゝひ中に
清僧ゝちを所と逆縁なりし弟
行ハぬ道ましまれ人ゝり所
サキ詞　川皆て木の下陰を屋とゝを老
兼やそ雪乃あるしなるまし火
上カル　ゞなりめし人を薩摩守　シテ詞　忠度と
中しひとを此一谷乃名戦に

[謡本] 忠度 1冊 WA7- 055-007
国立国会図書館

うらまぬば遊らり落ひとの身か庵
を残しはゞかり木まして作なきさま
ワキ上カヽル こハそも不思議の値遇乃えん
さしもさきたゝわとしなわ落
シテ上カヽル 和哥乃友とて浅からぬ シテ 宿ハ
こよひ主 シテ あるし落人 上 名も
たゞ乃りの聲きゝて花も春に

坐し給く シテ上 き旅やとゞまわれ
御とふらひ乃聲きゝて佛果を
え其乃嬉しき ワキ上 不思議やとゝ乃
き人乃だ乎の聲を其ようけて
ぞよはこふ気さ見えしたる老乃
なんてかやしき シテ上 漁僧 小とり私
中さんとそゞく我まて其まわと

[謡本] 忠度 1冊 WA7- 055-008
国立国会図書館

[謡本] 忠度 1冊 WA7- 055-009
国立国会図書館

[謡本] 忠度 1冊 WA7- 055-010
国立国会図書館

[謡本] 忠度 1冊 WA7- 055-011
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

[謡本] 忠度 1冊 WA7- 055-012
国立国会図書館

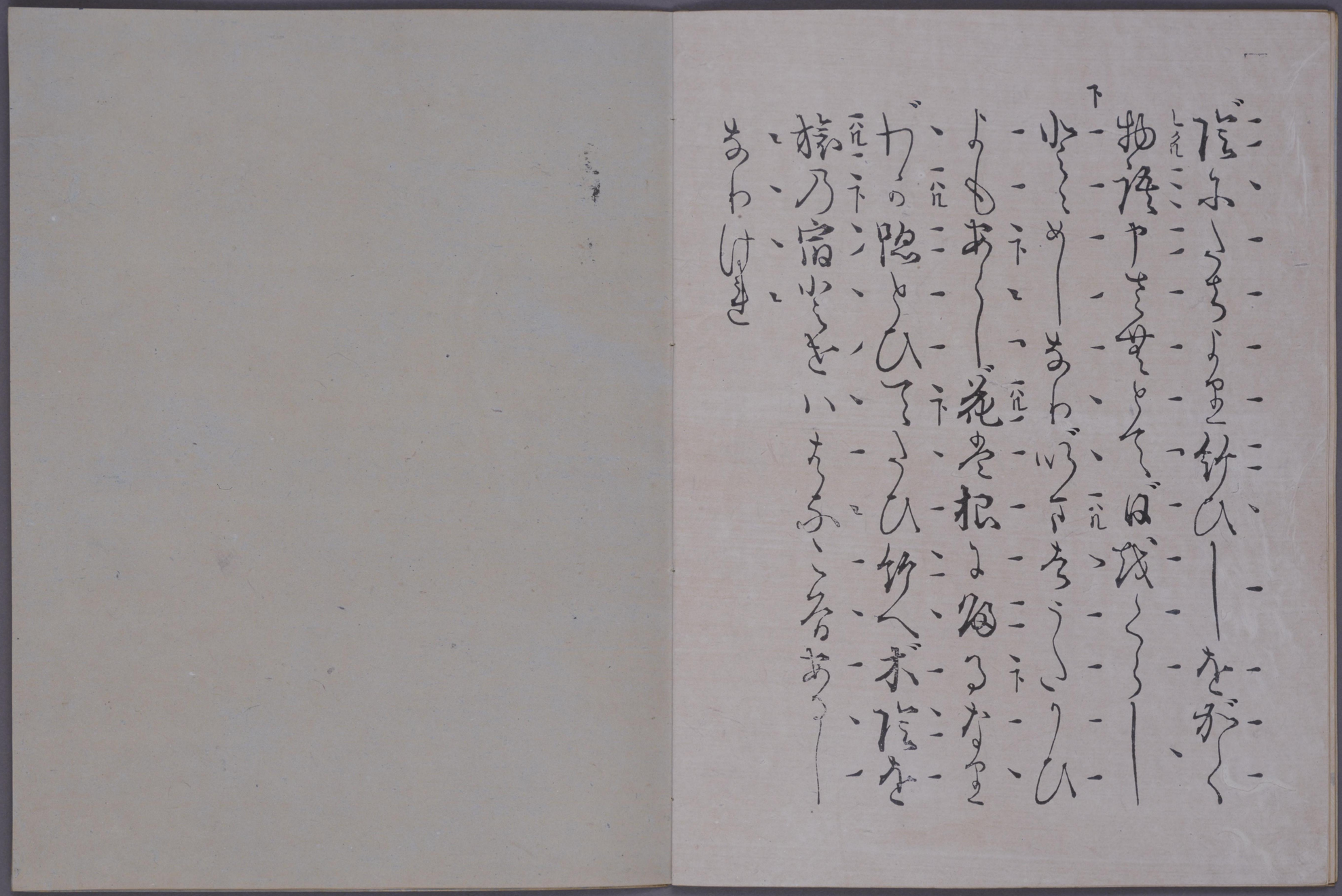
かゝりしに上六弥太か郎等は
よりたちまはりて上にまします
忠度の右のかいなを打落せは
左乃御手にて六弥太を取て
なけのけ今はかなはしと思し
めしてそのきたまへ人々よ
西拝まんと宣ひて光明遍照

下十方世界念仏衆生摂取不捨と
のたまひし御声の下よりも
いたはしやあへなくも六弥太
太刀をぬき持ちつゐに御首を
うち落とせは六弥太心に
おもふやういたはしや彼人の
御死骸を見奉れはそのとしも

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

[謡本] 忠度 1冊 WA7- 055-014
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



[謡本] 忠度 1冊 WA7- 055-015
国立国会図書館

国立国会図書館

[謡本] 忠度 1冊 WA7- 055-016

国立国会図書館

[謡本] 忠度 1冊 WA7- 055-017

国立国会図書館